

児童発達支援 【ピースのサービス内容】

健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言葉・コミュニケーション、人間関係・社会性

《本人支援の5領域》に沿った様々な楽しいプログラムの中で、

『あそび』を通じて、ルールやマナーなど社会スキルの向上を目指していきます。

また、個別支援により、子どもたちが将来、社会生活を円滑に営むために必要な支援を行います。

人と人が関わるどんな瞬間にも学びの機会があると考え、

私たちは一人ひとりのこどもたちの個性に寄り添い支援する事を心がけています。

～プログラム一例（お菓子作り）～

「あそび」を通じて、
自分らしく成長♪

①運動・感覚

スプーンやフォークの使い方、

調理器具を一緒に使ってお手伝いを行う中で、

手先の細かい動きや体の動かし方を身につける。



②人間関係・社会性

グループで活動を行い、一緒に調理工程に参加することで、『聴く』『話す』など周りのお友達と上手に関わっていく為の基礎的な力を身につけ社会性を育む。

③健康・生活

好きな飾り付けなどで、自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせながら取り組む。

楽しい雰囲気ですることで、食べる楽しさを育み食育につなげる。

⑤認知・行動

色々な食材に触れることで、物の大きさや色の違いを認識する。

おやつ作りの工程をイラストや写真を見ながら、取り組むことで認知過程の発達へつながる。

④言葉・コミュニケーション

グループで活動を行う中で、

『したり』『見たり』『聞いたり』『感じたり』

を体験し、自分の気持ちを言葉や体で表現する楽しさを感じる。

言葉でお友達や先生とやり取りする楽しさや喜びを味わい、コミュニケーションに触れる。

～お菓子作りのプログラム～

食材を人数分に用意したり量を調整。

ホイップクリームを泡立てたり、フルーツを切り分け、材料をデコレーション。

完成したら、みんないただきます♪